

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年10月28日(2021.10.28)

【公表番号】特表2020-534111(P2020-534111A)

【公表日】令和2年11月26日(2020.11.26)

【年通号数】公開・登録公報2020-048

【出願番号】特願2020-516893(P2020-516893)

【国際特許分類】

A 6 1 F 2/16 (2006.01)

【F I】

A 6 1 F 2/16

【手続補正書】

【提出日】令和3年9月14日(2021.9.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

眼に移植可能な眼内レンズであって、

前記眼の水晶体囊内に位置決めされるように、かつ、前記眼の網膜に光を向けるように適合された光学部と、

外径および内径を有する環状リングと、

前記眼の中での前記眼内レンズの固定用の、前記光学部に結合された少なくとも1つの細長い固定部材と、を備え、

前記環状リングの前記外径は、前記細長い固定部材に接し、前記環状リングの前記内径は、前記眼内レンズの前記光学部に接し、

前記眼内レンズは、全体がモノリシックなシングルピースである、

眼内レンズ。

【請求項2】

前記眼内レンズは、外径が13.5ミリメートル以下の少なくとも2つの細長い固定部材を備える、

請求項1に記載の眼内レンズ。

【請求項3】

前記環状リングの前記外径は、7ミリメートル以下である、

請求項1に記載の眼内レンズ。

【請求項4】

前記環状リングの前記内径は、6ミリメートル以下である、

請求項1に記載の眼内レンズ。

【請求項5】

前記環状リングの前記内径と前記光学部の外径とに接する膜をさらに備える、

請求項1に記載の眼内レンズ。

【請求項6】

前記眼内レンズは、全体が単一の材料を含む、

請求項1に記載の眼内レンズ。

【請求項7】

前記眼内レンズは、アクリレートを含む、

請求項 1 に記載の眼内レンズ。

【請求項 8】

前記眼内レンズは、ポリシロキサンを含む、  
請求項 1 に記載の眼内レンズ。

【請求項 9】

前記光学部は、手術中または手術後の細胞遊走を防止するための細胞障壁部を含む、  
請求項 1 に記載の眼内レンズ。

【請求項 10】

前記光学部は、直径が 5 . 5 ミリメートル以下である、  
請求項 1 に記載の眼内レンズ。

【請求項 11】

眼内レンズを一体的に成形するステップを含む方法であって、  
前記眼内レンズは、  
眼の水晶体囊内に位置決めされるように、かつ、前記眼の網膜に光を向けるように適合された光学部と、

外径および内径を有する環状リングと、

前記眼の中での前記眼内レンズの固定用の、前記光学部に結合された少なくとも 1 つの細長い固定部材と、を備え、

前記環状リングの前記外径は、前記細長い固定部材に接し、前記環状リングの前記内径は、前記眼内レンズの前記光学部に接し、

前記眼内レンズは、全体がモノリシックなシングルピースである、  
方法。

【請求項 12】

前記成形するステップは、射出成形を含む、  
請求項 11 に記載の方法。

【請求項 13】

眼内レンズを保持するための維持セルであって、  
眼内レンズの絞りが収まる開口部を有する後壁と、  
前記後壁の円周に沿って前記後壁に接する側壁と、  
前記側壁に接し、前記側壁の円周から前記後壁の前記開口部の中心に向かって径方向に突出する少なくとも 2 つのリップ部と、を備え、

前記絞りは、眼の網膜に光を向けるために前記開口部と前記絞りとが位置合わせされるように前記開口部に收まり、

前記リップ部の表面は、眼内レンズを可逆的に受容するための空間を前記リップ部の表面との間に作る前記後壁の表面に平行である、  
維持セル。

【請求項 14】

眼に移植可能な眼内レンズをさらに備え、  
前記眼内レンズは、  
前記眼の水晶体囊内に位置決めされるように、かつ、前記眼の網膜に光を向けるように適合された光学部と、

外径および内径を有する環状リングと、

前記眼の中での前記眼内レンズの固定用の、前記光学部に結合された少なくとも 1 つの細長い固定部材と、を有し、

前記環状リングの前記外径は、前記細長い固定部材に接し、前記環状リングの前記内径は、前記眼内レンズの前記光学部に接し、

前記眼内レンズは、全体がモノリシックなシングルピースであり、

前記細長い固定部材は、リップ部と前記維持セルの前記後壁との間に拘束されている、  
請求項 13 に記載の維持セル。

【請求項 15】

一体成型品であり、眼内に移植可能な眼内レンズであって、

光学部と、

前記光学部を取り囲む環状リングと、

前記環状リングの外周部に接続され、前記眼内で前記眼内レンズの位置を固定する固定部材と、を備え、

前記環状リングは、前記環状リングの前記外周部から内周部にかけての流体の流れを制御するよう、複数の同心円に沿って配置された、複数のパターンを含み、前記複数のパターンの間に形成される経路は、蛇行経路である、表面テクスチャを有する、

眼内レンズ。

**【請求項 1 6】**

それぞれの円周上に形成された前記複数のパターンは、周期性を有し、且つ、相互に異なるパターンである、

請求項 1 5 に記載の眼内レンズ。

**【請求項 1 7】**

請求項 1 5 または 1 6 に記載の眼内レンズと、

前記眼内レンズの位置を定めるリップ部を有し、前記眼内レンズを着脱可能に保持する維持セルと、

を有する、眼内レンズユニット。